

[表面] 試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
(裏面は試験問題になっているので、指示があるまで見てはいけません)

第二種電気工事士 技能試験 [試験時間 40分]

<< 注意事項 >>

1. 受験番号札に受験番号及び氏名を記入し、試験終了後、作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は、どこでも結構です。
2. 試験終了後、作業を続けている場合は、失格となります。

<< 支給材料等の確認 >>

試験開始前に監督員が指示しますので、指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し、材料の不良、破損や不足等があれば監督員に申し出てください。

試験開始後の支給材料の交換には、一切応じられませんので、材料確認の時間内に必ず確認してください。
なお、監督員の指示があるまで照合はしないでください。

材 料	
1. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル丸形, 2.0mm, 2 心, 長さ約 300mm	1 本
2. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6mm, 2 心, 長さ約 1100mm	2 本
3. ジョイントボックス (アウトレットボックス) (19mm 2 箇所, 25mm 3 箇所 ノックアウト打抜き済み)	1 個
4. 端子台 (リモコンリレーの代用), 6 極	1 個
5. ランプレセプタクル (カバーなし)	1 個
6. 引掛シーリングローゼット (ボディ (丸形) のみ)	1 個
7. ゴムブッシング (19)	2 個
8. ゴムブッシング (25)	3 個
9. リングスリーブ (小)	(予備品を含む) 5 個
10. 差込形コネクタ (4 本用)	2 個
・ 受験番号札	1 枚
・ ビニル袋 (切り屑入れ)	1 枚

<< 追加支給について >>

ランプレセプタクル用端子ねじ, リングスリーブ及び差込形コネクタは, 作業のやり直し等により不足が生じた場合, 申し出 (挙手をする) があれば追加支給します。

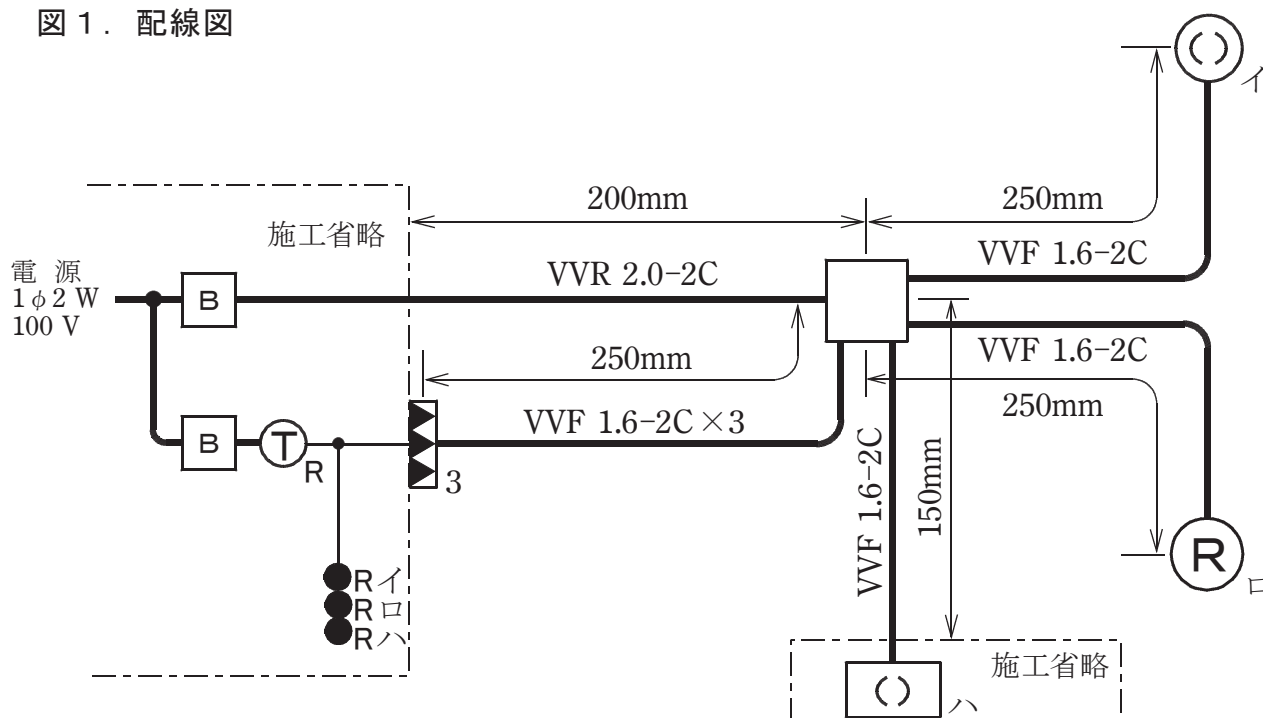
技能試験問題〔試験時間 40分〕

図に示す低圧屋内配線工事を与えられた全ての材料(予備品を除く)を使用し、〈 施工条件 〉に従って完成させなさい。

なお、

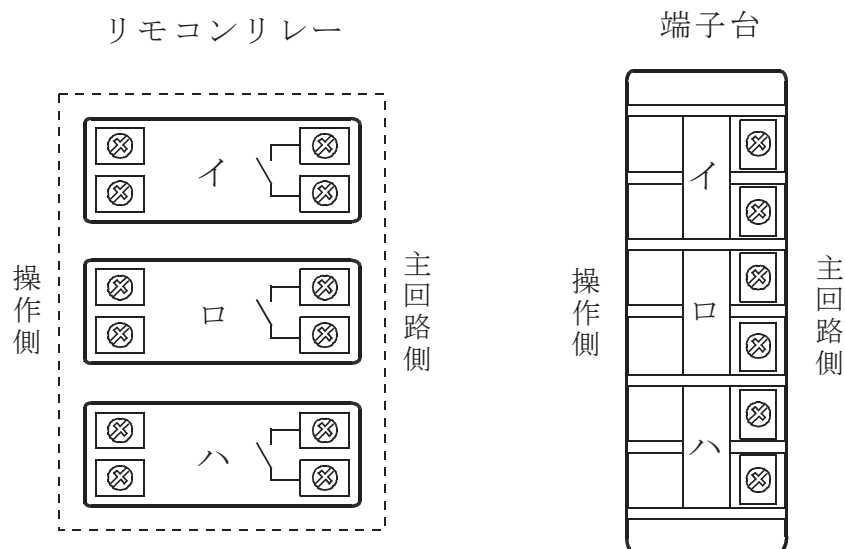
1. リモコンリレーは端子台で代用するものとする。
2. ----- で示した部分は施工を省略する。
3. 電線接続箇所でのテープ巻きや絶縁キャップによる絶縁処理は省略する。
4. 作品は保護板(板紙)に取り付けないものとする。

図 1. 配線図



- 注：1. 図記号は、原則として JIS C 0303:2000 に準拠している。
また、作業に直接関係のない部分等は省略又は簡略化してある。
2. (R) は、ランプレセプタクルを示す。

図 2. リモコンリレー代用の端子台の説明図



＜ 施工条件 ＞

1. 配線及び器具の配置は、**図 1**に従って行うこと。
2. リモコンリレー代用の端子台は、**図 2**に従って使用すること。
3. 各リモコンリレーに至る電線には、**それぞれ 2 心ケーブル 1 本を使用すること。**
4. ジョイントボックス（アウトレットボックス）は、打抜き済みの穴だけをすべて使用すること。
5. 電線の色別（絶縁被覆の色）は、次によること。
 - ①電源からの接地側電線には、すべて**白色**を使用する。
 - ②電源からリモコンリレーまでの非接地側電線には、すべて**黒色**を使用する。
 - ③次の器具の端子には、**白色の電線**を結線する。
 - ・ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子
 - ・引掛シーリングローゼットの接地側極端子（Wと表示）
6. ジョイントボックス部分を経由する電線は、その部分ですべて接続箇所を設け、接続方法は、次によること。
 - ①**4 本の接続箇所は、差込形コネクタによる接続とする。**
 - ②**その他の接続箇所は、リングスリーブによる接続とする。**